

④ 小数（第1位～第3位）に整数（1位数～3位数）をかける計算の理解を深める。

計算のまとめをする

○計算のまとめをする。

- 計算の方法
- 誤りやすい問題点
  - 九九のまちがい
  - くり上り
  - 小数点のつけ方
  - 0の処理

練習題をする

練習問題  
テスト

1. 暗算でしましょう。

- ①  $0.6 \times 7$     ②  $2.3 \times 4$     ③  $0.65 \times 10$   
 ④  $0.5 \times 30$     ⑤  $1.4 \times 60$     ⑥  $3.2 \times 200$

2. 計算しましょう。

- ①  $38.5 \times 5$     ②  $2.25 \times 4$     ③  $6.07 \times 8$




- ④  $0.367 \times 3$     ⑤  $0.025 \times 6$     ⑥  $0.108 \times 40$




- ⑦  $0.8 \times 36$     ⑧  $7.09 \times 47$     ⑨  $0.34 \times 715$




3. 橋の長さを1.82mのぼうではかったら、ぼうの長さの25ばいありました。橋の長さは何mでしょうか。

4. 1kgの海水から27.5gのしおがとれました。海水30kgからは何gのしおがとれるでしょうか。

結果

1.    ① 75%    ② 90%    ③ 70%    ④ 45%    ⑤ 50%

   ⑥ 45%

2.    ① 100%    ② 85%    ③ 85%    ④ 90%    ⑤ 90%

   ⑥ 75%    ⑦ 90%    ⑧ 85%    ⑨ 75%

3. 90%

4. 85%    全問正解者は僅か4人だった。

練習問題の結果をみると、小数×整数の計算の小数点の位置は頭の中ではつけられない。

1の正答率が低い（2からくらべて。）

ことに、C<sub>9</sub>のような図で考える子にとっては、1のような問題はできない。

C<sub>9</sub>は、  
1は全部はずれ、  
2、3、4は全部正答である。

文章題の問題は立式は100%だったが、計算ちがい（くり上り）、小数点のうがちがいがいたがよくなったと思う。

4時間の指導を通して、かなり数がへったとはいえ、  
○かけざん九九の誤まり  
○くり上り忘れ  
○0の処理（0の消し忘れ）  
などは、なくすことができなかった。

そして、これらのまちがいをするのは、どの子も持っている。忘れるころにドリルをする必要がありそうである。